

# 笠原棚田米新聞

2018年3月号

**春の嵐** 先日は各地で大荒れの天気でした。笠原でも 3/5 未明ごろは激しい突風と雨、そして雷が鳴り響いていました。ちょうど啓蟄となる頃でしたので、土の中で寝ていたカエルや虫たちもさぞ驚いたことでしょう。雷が多い年は豊作になると言われています。今年の米づくりがどうなるか、楽しみです。

寒暖差と天気の変化が激しい日が続いています。農家の皆さんは天気とにらめっこをしながら、お茶や田んぼ、畑の仕事が増えてきました。皆様も天気気に気をつけて、元気にお過ごしください。



## 今月のお米 桁山稔博さん

### 「ヒノヒカリ」：南笠原地区（小川内）

お米、お茶、野菜づくり、農地の災害復旧工事、そして地区の公民館長といつも忙しい桁山さん。以前、桁山さんがつくったインゲン豆やタクアンが届いたサポーターさんもいらっしゃるかと思います。

昨年の米づくりは、ちょうど稲刈りのころに雨が続き、田んぼが乾かないで苦労したそうです。稲刈りが終わったのは、笠原棚田米農家の中で最も遅い 11 月に入ってからでした。それでもいつもニコニコと笑顔の桁山さんです。今月のお米、どうぞ味わってください！

## ◆事務局より

### ○新しい笠原棚田米プロジェクトに向けて

平成 24 年九州北部豪雨で被災した笠原地区の復興と棚田景観が守られていくことを願い、平成 25 年から「5 年間買うぞ！」を合言葉にしてプロジェクトが始まりました。そして間もなく、6 年目の米づくりがはじまります。6 年目の米づくりは、9 軒+山村塾の生産者全てにおいて、減農薬栽培（農薬・化学肥料を慣行栽培の 1/2）と無農薬栽培（栽培中、農薬化学肥料を使用しない）を実現できるように準備しています。4 月には、新しい 6 年目の笠原棚田米の案内をお届けできると思います。どうぞよろしくお願いいたします！

○次回のお届け 次回（4/4 発送）は川原孝行さんの「つくしろまん」をお届け予定です。

※精米歩合の変更や配達先変更をご希望の方は、発送の前月 20 日までにお知らせください。



美しい棚田を未来へ

### 特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E-mail : info@sansonjuku.com

山村塾 HP <http://sansonjuku.com>

【H29 年度サポーター数】2 月 83 名→3 月 83 名/116.5 俵（個人：81、企業/団体：2）

【守られている棚田面積】19,416 m<sup>2</sup>（116.5 俵⇒194.2a 収量 6 俵/10a として）

※農家がやる気を持って取り組む仕組みを作り、棚田の風景を次世代へ引き継ぐため、「5 年間買うぞ！」の口約束をしてくれるサポーターを募集しています！

※棚田米サポーター募集！ <http://sansonjuku.com/activity/tanada>